

令和5年5月16日

報道機関 各位

駐日チェコ共和国特命全権大使マルチン・トムチョ氏の学長表敬
～学術交流“20周年”と日・チェコ友好関係“20周年”を祝福して！～

この度、マルチン・トムチョ駐日チェコ共和国特命全権大使及びイロナ・ミュレロヴァーチェコ科学アカデミー副総裁が5月18日に齋藤滋富山大学長を表敬訪問されます。

日本とチェコ共和国の戦略的パートナーシップに向けた共同声明の発出から“20周年”を迎えた本年、駐日チェコ大使館では各種記念行事を予定されています。こうした中で、折しも、本学工学部とチェコ共和国科学アカデミー科学機器研究所の学術交流協定も“20周年”を迎えることとなりました。マルチン・トムチョ大使は、双方20周年という節目を迎えたことについてお祝いし、さらなる学術交流の発展を期待して意見交換するため学長表敬されることとなりました。

つきましては、本件について取材・報道方よろしくお取り計らい願います。

記

【日 時】 令和5年5月18日（木） 13：20～13：40 報道受付
14：00～14：30 表敬訪問

【場 所】 富山大学事務局 5階 中会議室（富山市五福3190）

【表敬訪問者】 駐日チェコ共和国大使館特命全権大使	Martin Tomčo(マルチン トムチョ)氏
同大使館政治部・経済部 経済担当官	Ondřej Svoboda(オンドジェイ スヴォボダ)氏
同大使館政治部・経済部・農務アシスタント	村田 英璃(むらた えり)氏
チェコ科学アカデミー副総裁	Ilona Müllerová(イロナ ミュレロヴァー)氏

【表敬訪問内容】 学長挨拶、来訪者挨拶、大学概要紹介、懇談、記念品贈呈

※報道機関の皆様は、来訪者挨拶終了（14：10頃）まで取材いただけます。
なお、マルチン・トムチョ氏は、5月19日、富山県庁と富山市役所を訪問されます。

以上

2003年にチェコ共和国科学アカデミー科学機器研究所と本学工学部との部局間学術交流協定締結後に、電子顕微鏡を駆使した構造解析等の共同研究を推進してきました。加えて、2008年に本学芸術文化学部とプラハ美術工芸大学、2019年に本学理学部と西ボヘミア大学新技術研究センターがそれぞれ部局間学術交流協定を締結しております。これまでに芸術文化学研究科に2名、人文学部に1名の合計3名の留学生を受け入れており、本学からはプラハ美術工芸大学に1名を派遣しております。また、過去に医学・薬学の外国人客員研究員2名も受け入れておりました。

本学は、引き続き、上記研究機関と研究者及び学生交流、共同研究、学術セミナー等を推進していくこととしております。

【本件に関する問い合わせ先】

・富山大学学務部国際課 山田 祥

TEL. 076-445-6309

・富山大学学術研究部都市デザイン学系 教授 松田 健二

TEL. 076-445-6839